

がん化学療法レジメン

レジメン名	脳腫瘍初発TMZ+放射線
対象疾患	悪性神経膠腫
1コース日数	第1コース: 70日、第2コース以降: 28日
対象患者区分	■ 外来 ■ 入院
申請医師診療科 氏名	脳神経外科(薬剤部にてレジメン整備)
登録年月日	2017年9月22日

第1コース

Rp.	癌	薬品名	投与量	day1		day42	day70
1	*	テモダールカプセル100mg	1回75mg/m ²	●	→	●	
	*	テモダールカプセル20mg	1日1回空腹時 (食事の1時間以上前又は食後2時間以降に)				

放射線照射

第2コース以降

Rp.	癌	薬品名	投与量	day1	day2	day3	day4	day5	day28
1	*	テモダールカプセル100mg	1回150mg/m ²	●	●	●	●	●	
	*	テモダールカプセル20mg	(第3コース以降200mg/m ² に増量可) 1日1回空腹時 (食事の1時間以上前又は食後2時間以降に)						

- ・ テモゾロミドは、一般名テモゾロミド、略語TMZ
- ・ 以下のGradeは、NCI-CTC(National Cancer Institute - Common Terminology Criteria) 米国立がん研究所有害事象共通用語規準のグレード
- ・ 休薬等の目安

第1コース: 放射線照射との併用時

開始基準: 好中球数 1,500/mm³以上、血小板数 100,000/mm³以上
少なくとも週1回血液検査を実施し、下記の基準に基づき休薬又は中止すること。

項目	継続基準	休薬基準	中止基準
好中球数	1,500/mm ³ 以上	500/mm ³ 以上 1,500/mm ³ 未満	500/mm ³ 未満
血小板数	100,000/mm ³ 以上	10,000/mm ³ 以上 100,000/mm ³ 未満	10,000/mm ³ 未満
非血液学的な副作用 (脱毛、悪心、嘔吐以外)	Grade 1 以下	中等度の副作用 (Grade 2)	重度又は声明を脅かす副作用 (Grade 3 又は 4)

好中球数及び血小板数が最低値に達するのは投与後22日以降と比較的遅いことが知られているので注意。
放射線照射の中断により放射線治療期間が延長した場合、上記継続基準の条件を満たしたときに限り、
42日間連日経口投与を最長49日まで延長することができる。

第2コース以降: 放射線照射後の単剤投与時

項目	各コース開始基準	増量基準(第3コース開始時に増量できなかった場合、それ以後増量しない。)	50mg/m ² 減量基準
好中球数	1,500/mm ³ 以上	第2コースの期間中最低値が ^g 1,500/mm ³ 以上	直前のコースで最低値が ^g 1,000/mm ³ 未満
血小板数	100,000/mm ³ 以上	第2コースの期間中最低値が ^g 100,000/mm ³ 以上	直前のコースで最低値が ^g 50,000/mm ³ 未満
非血液学的な副作用 (脱毛、悪心、嘔吐以外)	基準なし	第2コースの期間中最低値が ^g Grade 2 以下	直前のコースで Grade 3

好中球数及び血小板数が最低値に達するのは投与後22日以降と比較的遅いことが知られているので注意。

中止基準

- ・ Grade 4 の非血液学的な副作用(脱毛、悪心、嘔吐以外)が出現した場合
- ・ 100mg/m²/日未満に減量が必要となった場合
- ・ 直前のコースと同じGrade 3 の非血液学的な副作用(脱毛、悪心、嘔吐以外)が再度出現した場合

参考文献

テモダールカプセル添付文書